

令和6年度 第1回阿見町地域公共交通活性化協議会 会議録

会議の名称	令和6年度 第1回阿見町地域公共交通活性化協議会
開催日時	令和6年5月28日(火) 午後2時00分～午後3時30分
開催場所	阿見町役場 3階 301会議室
出席者	<p>委員： 21名(うち 5名代理) ※委員総数28名</p> <p>事務局(産業建設部都市計画課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業建設部長・・・浅野 修治 ・事務局長・・・・・・鶴田 広秋 ・事務局員・・・・・・林田 克己、内田 学、山田 奈穂、笹目 涼介
傍聴人数	0人
会議の議題 および会議 資料の内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. 会長あいさつ 3. 委員の紹介 4. 議 事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 承認事項 <p>【認定第1号】令和5年度阿見町地域公共交通活性化協議会事業報告について</p> <p>【認定第2号】令和5年度阿見町地域公共交通活性化協議会収支決算書及び 令和5年度収支決算監査報告について</p> (2) 協議事項 <p>【議案第1号】令和7年度「地域公共交通確保維持事業に係る計画」の 策定について</p> (3) 報告事項 <p>【報告第1号】令和5年度阿見町デマンドタクシー<あみまるくん>の運行 概要・実績について</p> <p>【報告第2号】令和5年度阿見町デマンドタクシー<あみまるくん>の利用者に 対する満足度調査アンケート結果について</p> <p>【報告第3号】令和5年度茨城大学への委託研究に関する調査研究業務実績に ついて</p> 5. その他 6. 閉 会
配布資料	<input type="checkbox"/> 協議会次第 <input type="checkbox"/> 出席者名簿及び席次表 <input type="checkbox"/> 令和6年度阿見町地域公共交通活性化協議会委員名簿 <input type="checkbox"/> 阿見町地域公共交通活性化協議会規約 <input type="checkbox"/> 令和5年度阿見町地域公共交通活性化協議会事業報告について

	<input type="checkbox"/> 令和5年度阿見町地域公共交通活性化協議会収支決算書及び令和5年度収支決算監査報告について <input type="checkbox"/> 令和5年度阿見町デマンドタクシー〈あみまるくん〉の運行概要・実績について【資料1】 <input type="checkbox"/> 令和5年度阿見町デマンドタクシー〈あみまるくん〉の利用者に対する満足度調査アンケート結果について【資料2】 <input type="checkbox"/> 令和5年度茨城大学への委託研究に関する調査研究業務実績について【資料3】
議事の経過及び発言の要旨	別紙のとおり

<p>事務局長 (鶴田課長)</p>	<p>【開 会】 それでは皆様お揃いになりましたので、只今より令和6年度第1回阿見町地域公共交通活性化協議会を開催させていただきます。 本日は、お忙しいところご出席をいただきまして、ありがとうございます。私、事務局長の鶴田と申します。よろしく願いいたします。 それでは、本協議会を代表しまして、千葉会長よりご挨拶を申し上げます。</p>
<p>会長 (千葉町長)</p>	<p>【会長あいさつ】 本日はお忙しい中、令和6年度第1回阿見町地域公共交通活性化協議会にご出席をいただき誠にありがとうございます。 また、日頃より当町の公共交通政策についてご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。 さて、昨日、一昨日ですけど、前の協議会でも大相撲の話をさせていただきましたが、今回もお話させていただきます。見事、大の里が優勝しました。優勝してから祝勝会がありまして、一緒におりましたが、あれだけの事を成したのに、普通でした。疲れ切っていたのかもしれませんが、本当に普通の表情で過ごされていた。普通でありながらも、ああいった場所で力を発揮できる。これが大横綱になる器ではないかと思っております。力を持っていながらもそういった場所で発揮できない力士がいる中で、やはり違うなと感じております。また、普段から大変優しい。泣いている赤ちゃんを抱いてあげると泣き止んでしまうといった優しさを持った人物であります。しっかり稽古をして、親方に勝るような力士になってほしいなと思います。 パレードしたいと思っておりましたが、力士の出身地でないとできないということで、他に何か違った形でお祝いできればと考えております。 今回の協議会ではデマンドタクシーについて調査等の報告があります。私は就任して7年目になりますが、町長と語る会というものを行っております。中でも一番話が出るのが公共交通についてであります。車がないとどこにも行けない、という話もありますし、デマンドタクシーは3台で運行しておりますが、なかなか予約が取りづらいという声がある。オペレーターや回線を増やすなど、協議会としても日々改善に取り組んでおりますがなかなか進まないというところもあります。そして現在の満足度は62%であります。残りの38%の方に対して満足してもらえないようにならないといけません。特に、土日にデマンドタクシーの運行がないことに不満の声を多くいただいております。これからそういった事が改善できればと思いますが、事業者の方や配車等色々な問題もございます。是非皆さんと共に、どうしたら阿見町の公共交通についてよく思ってもらえるかという事を協議しながら進めて参りたいと考えております。 本日の協議会は、令和5年度の事業報告並びに決算報告等についてご審議いただくものであります。 委員の皆様におかれましては、町公共交通のさらなる利便性向上に向け、引き続きのお力添えをお願いいたします。 簡単ではございますが、挨拶と代えさせていただきます。</p>
<p>事務局長</p>	<p>【委員の紹介】</p>

(鶴田課長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>当協議会の委員にも変更がございましたので、皆様自己紹介という形をとらせていただきたいと思います。</p> <p>お手数ですが、色川委員より順にお願いします。</p> <p>(出席委員の自己紹介)</p>
<p>事務局長 (鶴田課長)</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>本日、欠席されている委員のご紹介をいたします。</p> <p>(欠席委員の紹介)</p>
<p>事務局長 (鶴田課長)</p>	<p>また、本日は受託研究の委託先である茨城大学工学部より平田教授にお越しいただいております。平田教授には、報告第3号の中で研究成果の発表をいただく事となっております。</p> <p>(平田教授の自己紹介)</p>
<p>事務局長 (鶴田課長)</p>	<p>次に、事務局の紹介をさせていただきます。</p> <p>(事務局の自己紹介)</p>
<p>事務局長 (鶴田課長)</p>	<p>続きまして、資料の確認をお願いいたします。</p> <p>◇協議会次第</p> <p>◇名簿及び席次表</p> <p>◇認定第1号：令和5年度阿見町地域公共交通活性化協議会事業報告について</p> <p>◇認定第2号：令和5年度阿見町地域公共交通活性化協議会収支決算書及び令和5年度収支決算監査報告について</p> <p>◇議案第1号：令和7年度「地域公共交通確保維持事業に係る計画」の策定について</p> <p>◇報告第1号：令和5年度阿見町デマンドタクシー〈あみまるくん〉の運行概要・実績について</p> <p>◇報告第2号：令和5年度阿見町デマンドタクシー〈あみまるくん〉の利用者に対する満足度調査アンケート結果について</p> <p>◇報告第3号：令和5年度茨城大学への委託研究に関する調査研究業務実績について</p> <p>◇阿見町公共交通活性化協議会規約</p>
<p>事務局長 (鶴田課長)</p>	<p>それでは、これからの議事の進行につきましては、当協議会規約第9条第1項の規定に基づき、会長に議長をお願いいたします。</p>
<p>議長</p>	<p>これより議事進行を務めさせていただきます。当協議会の議事がスムーズに進行で</p>

<p>(千葉町長)</p>	<p>きますよう、皆様方のご協力を、よろしくお願いいたします。</p> <p>本日の会議ですが、委員 28 名のうち、21 名の出席をいただいております。協議会規約第 9 条第 2 項の規定により、委員の過半数が出席していることから、会議が成立していることを報告させていただきます。</p> <p>次に、本協議会は、公開の審議となっております。</p> <p>協議会会議運営規程第 2 条第 2 項により傍聴者を募集しましたところ、申込みはございませんでしたので、皆様にご報告いたします。</p> <p>次に、協議会会議運営規程第 6 条により、議長が会議録署名委員を指名することになっておりますので、本日の会議録の署名委員を色川委員、吉田委員にお願いしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、議事を進めます。</p> <p>次第の 4 (1) 承認事項であります。</p> <p>認定第 1 号 令和 5 年度阿見町地域公共交通活性化協議会事業報告について及び認定第 2 号 令和 5 年度阿見町地域公共交通活性化協議会収支決算書及び令和 5 年度収支決算監査報告についてですが、事務局より一括して説明を頂き、その後にご質問、ご意見等を頂きたいと存じます。</p> <p>では、事務局より説明をお願いします。</p> <p>(事務局説明)</p>
<p>議長 (千葉町長)</p>	<p>以上で説明が終わりました。</p> <p>ここで認定第 2 号について、監査報告をいただきます。監査員であります、栗原委員より監査報告をお願いいたします。</p>
<p>栗原委員</p>	<p>(監査報告)</p>
<p>議長 (千葉町長)</p>	<p>以上で監査報告が終わりました。ただいまの説明に対して何かご質問、ご意見等ございましたらご発言をお願いいたします。</p> <p>ないようですので、お諮りします。</p> <p>認定第 1 号 令和 5 年度阿見町地域公共交通活性化協議会事業報告について、認定第 2 号 令和 5 年度阿見町地域公共交通活性化協議会収支決算書及び令和 5 年度収支決算監査報告について、ご異議ございませんか。</p> <p>ご異議がなければ、拍手を持ってご承認をお願いいたします。</p> <p>(拍手)</p>
<p>議長 (千葉町長)</p>	<p>それでは、認定第 1 号 令和 5 年度阿見町地域公共交通活性化協議会事業報告について、認定第 2 号 令和 5 年度阿見町地域公共交通活性化協議会収支決算書及び令和</p>

	<p>5年度収支決算監査報告について、は、原案のとおり承認されました。</p> <p>続きまして、(2) 協議事項であります。</p> <p>議案第1号 令和7年度「地域公共交通確保維持事業に係る計画」の策定について事務局より説明を頂き、その後にご質問、ご意見等を頂きたいと存じます。事務局の説明を求めます。</p>
事務局	(事務局説明)
議長 (千葉町長)	<p>それでは、ここで、ご質問等をお受けしたいと存じます。ご質問等のある方は挙手の上、ご発言願います。</p> <p>他にありませんか。よろしいですか。</p> <p>それでは、お諮りします。議案第1号 令和7年度「地域公共交通確保維持事業に係る計画」の策定について、ご異議ございませんか。ご異議がなければ、拍手を持ってご承認をお願いいたします。</p>
	(拍手)
議長 (千葉町長)	<p>それでは、議案第1号 令和7年度「地域公共交通確保維持事業に係る計画」の策定については、原案のとおり承認されました。</p> <p>続きまして、(3) 報告事項であります。</p> <p>報告第1号 令和5年度阿見町デマンドタクシー〈あみまるくん〉の運行概要・実績について及び報告第2号 令和5年度阿見町デマンドタクシーあみまるくんの利用者に対する満足度調査アンケート結果について、事務局の説明を求めます。</p>
事務局	(事務局説明)
議長 (千葉町長)	<p>それでは、ここで、ご質問等をお受けしたいと存じます。ご質問等のある方は挙手の上ご発言願います。</p> <p>なにかございませんか。よろしいですか。</p> <p>それでは続きまして報告第3号 令和5年度茨城大学への委託研究に関する調査研究業務実績について、事務局の説明を求めます。</p>
事務局	(事務局説明・平田教授報告)
議長 (千葉町長)	<p>それでは、ただいまの説明に対しご質問等をお受けしたいと思います。ご質問等のある方は挙手の上お願い願います。</p>
A委員	公共交通を自治体がやる意義は高齢者を外に出す事も使命にある、とテレビでも放

	<p>送されていた。現在は自宅から病院などシーンが限定されているが、買い物に行きたい、阿見町のこういう場所に行きたいなど、高齢者のニーズを掘り起こしてもらえればデマンドタクシーの満足度も向上すると思うので、今年度の研究に期待している。</p>
平田教授	<p>今回の研究は拠点病院に着目したが、商業施設にアプローチできればニーズの掘り起こしも期待できる。交通をきっかけにコミュニティの創出や活動を促すことは理想だと考える。</p>
B委員	<p>デマンドタクシーの推進については理解した。ターゲット層はいわゆる後期高齢者に対してのツールという風に認識している。</p> <p>若い世代に関しての交通網の施策について考えていかなければならないと思っている。現在考えている方策等はどのようなものがあるのか。</p>
事務局	<p>若い世代の対応としてデマンドタクシーの電子申請を開始した。4～5割が電子申請となった。もう1点、まだ予算立てはしていないが、阿見町地域公共交通計画に記載している、学生への通学定期券の補助を検討している。子育て世代への助成と路線バスに対する利用機会の創出を目的としている。</p>
B委員	<p>阿見町地域公共交通計画においてデマンドタクシーの位置付けは支軸となっている。幹線系統となる路線バスを増やすことを検討してもらえるとありがたい。</p>
議長 (千葉町長)	<p>研究結果の実験においては、みんなが協力してもらわないと困る。特に、一番の問題は施策どおりに実施する場合13時となるため帰りの便に関してだと考えている。アプリを活用して、今デマンドタクシーがどのあたりに来ているのか等分かるようになると思うが、果たしてアプリ利用自体は高齢者が馴染むのか、という懸念はある。</p> <p>若い世代の対応については、交通手段がないので学校を選ばなければならないというのは避けたい。高齢者はデマンドタクシーで若い世代は路線バスで考えている。</p> <p>あみアウトレット路線については途中停留所を設け、将来的には東西を結ぶ主要幹線になる。そこに加えて自動運転バスが導入され運行されていくとまた違ってくるのかなと思う。東西と南北の幹線道路が整えば、阿見町の公共交通も充実してくるのではと考えている。</p> <p>一番大事なのは民間のバス会社さんは利益を確保しなければならないので、行政がどのように補助するのか、バスを利用してもらうのはどのような施策をとれば利用者が増えるのかを考えないといけない。</p> <p>東京医科大学茨城医療センターの循環バスは利用者が少ない。無料にも関わらず乗っていただけない。行政としても利用者の少ない循環バスは運行できない。そういった経緯もあり阿見町はデマンドタクシーが一番適していると思うが、タクシー事業者との競合や増車に対する許可など、悩ましい時期に来ている。デマンドタクシーは相乗りという点で非常に素晴らしい公共交通だと思うので、是非来年も引き続き具体化した研究を進めていただきたい。</p>
平田教授	<p>相乗り率といった視点で考えると最も高い公共交通はバス。MaaSという言葉をや</p>

	<p>く耳にするが、自家用車と同等かそれ以上のサービスが提供できるようになって初めて MaaS という事ができると考えている。車依存率が高い茨城県だが、今の若い世代は車に依存しない方も増えてきている。そういった世代が台頭してくると公共交通の在り方も変わってくるのではないかと。阿見町のデマンドタクシーも特にマッチしている。最終的には公共交通から公共交通へハブで移動し、車に頼らない移動ができるようになればいいと考えている。</p>
C委員	<p>意見ではないが、今の発表でとても感動している。普段の業務や事業内容をしっかりと調査してくれているのが伝わってきた。試算のパーセンテージは計算通りにはなかなか行かないだろうが、継続していくと共に方向性も定まっていけばいいと思う。</p>
D委員	<p>ハードユーザーに着目した箇所に興味を覚えた。そこに対してアプローチできればいい。病院側も何か変わることができないのかなと感じている。デマンドタクシーの利用者も多くを占めており、病院側で診療時間など柔軟に対応できるといい。</p>
議長 (千葉町長)	<p>病院側でも循環バスにおいて診療時間の調整等尽力をいただいているが、担当医の関係もある。</p>
E委員	<p>協力してできることは行いたいですが、先生の予定も確定していることが実情。</p>
議長 (千葉町長)	<p>他にございませんか。よろしいですか。 特になければ報告案件に関しては以上とさせていただきます。</p>
事務局	<p>続きまして、次第の5のその他について、事務局より何かあればお願いします。 ございません。</p>
議長 (千葉町長)	<p>それでは、本日の議案審議は全て終了いたしました。皆様には、円滑な議事の進行にご協力いただきまして、誠にありがとうございました。 これで議長の職を解かせていただきます。</p>
事務局長 (鶴田課長)	<p>ありがとうございました。本日は長時間にわたり、誠にありがとうございました。 以上をもちまして「令和6年度第1回阿見町地域公共交通活性化協議会」を閉会とさせていただきます。大変お疲れ様でございました。</p>

阿見町地域公共交通活性化協議会会議運営規程第6条により、署名する。

署名委員名 色 川 広 司 ㊞

署名委員名 吉 田 貴 光 ㊞